



# 認定看護師通信



2012年12月発行  
Vol.3

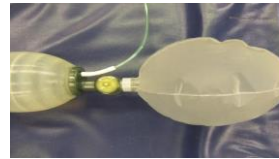
## 救急カート搭載物品の ラウンドチェックのご報告をします！

平成24年5月から9月にかけて、全部署の救急カート内容のチェックと点検状況の確認のためラウンドしてまいりました。

師長ミーティングを通して各部署に詳細をお知らせしていますが、「これは是非そろえていただきたい！」という項目をピックアップして、この認定看護師通信でお知らせします。

### ◇ バッグバルブマスクは直ちに使用できるようにしておきましょう

バッグバルブマスク（BVM）をビニール袋に収納している部署が多数ありましたが、緊急時に使用できるようにビニール収納の中止をお願いしました。また、BVMのリザーバー破損の有無をチェックするために、ふくらみチェックも定期的に行っていきましょう。



### ◇ タイマー2個搭載しましょう

救急・HCUと内視鏡室以外の部署は、救急カート内のタイマーの定数は1個でした。蘇生時に2分毎胸骨圧迫用とアドレナリン4分毎投与用の2個が必要ですので是非準備を！

### ◇ マギール鉗子を搭載しておくことをお勧めします

食事時の窒息や異物誤飲などで口腔内の異物除去を行う必要がある場合や、胸骨圧迫を行うことで異物が移動することがあります。口腔内を観察し異物を目視できる時にはマギール鉗子を用いて除去する必要があります。

外来・北2・北3・中3 搭載をご検討ください。



### ◇ スタイレットについてお知らせです！

シングルユースのスタイレットが各部署搭載されていますが、**気管挿管後にスタイレットが抜去しにくいという事例が発生しています。**気管チューブ挿入前に、スタイレットにキシロカインスプレーを散布し滑りを良くしてからスタイレットを挿入して下さい。



搭載薬剤については今後、薬剤科と協力しながら行っていく予定です。

文責：下村雅美